

「臨床生薬学」を学び、症例検討会で実践力をつけましょう

全日程  
リアル開催

# 臨床漢方研究会

## 臨床生薬学～生薬学の知識を漢方臨床に生かす



言うまでもなく漢方薬の原料は生薬である。ところが、薬剤師は学部生時代に生薬学を履修しているはずなのに、その知識を漢方臨床に生かせていない。その理由として、生薬学が現代科学、西洋医学を基礎とした学問であるのに対して、漢方医学はヒトの感覚と往古の医師が想像して創った概念を基礎とする学問であるからである。それらを橋渡しするのが生薬の薬能（漢方医学用語を用いた薬効）であり、薬理（西洋医学における薬効）と併用することで、漢方薬の中での生薬の役割を理解することが可能となる。

本講義では、学部生時代に習ったはずの生薬学を、どのようにして臨床へ応用する方法について、解説する。

**牧野 利明** 名古屋市立大学大学院 薬学研究科生薬学分野 教授



「漢方研究会」は「臨床漢方研究会」に名称が変わり今回から新たにスタート致します。

当学会漢方セミナーを学ばれた後で牧野利明教授の臨床生薬学を学んで頂きますと西洋薬の薬物動態学と同じく大変理解し易くなります。薬学生時代のように何も分からない時からの生薬学はちょっと戸惑いましたが今後は漢方方剤への理解が尚一層深まります。と一緒に学んで参りましょう！その後は症例検討会です。その直前にその回の症例を鑑みて狭間紀代がスライドを使用しての講義を40分間致します。お楽しみにご参加ください。症例もお待ち申し上げております。

**狭間 紀代** 一般社団法人 日本在宅薬学会 臨床漢方研究部会 会長

**日時** 全日程  
14:00～17:00

2026年

- ① **2月22日**(日)
- ② **5月24日**(日)
- ③ **8月23日**(日)
- ④ **11月15日**(日)

**会場**

ファルメディコ株式会社  
本社2F 研修室

**受講資格**

- ・漢方ディレクター/漢方インストラクターの資格を持つ者
- ・ベーシック漢方セミナーを最低1回受講済みの会員

**プログラム**

- ご挨拶
- 牧野先生 講義  
——休憩——
- 症例検討会(2症例)
  - ① 狭間紀代 講義
  - ② グループディスカッション
  - ③ 各チーム 検討発表
- まとめ

**受講料**

- 【通常】19,000円(税込)/回
- 【症例採用者(各回数名)】10,000円(税込)/回
- 【ファシリテーター(各回数名)】10,000円(税込)/回



**2026年度臨床漢方研究会では!**

ご提出頂きました症例から各回2症例採用致します。採用症例は当研究部会狭間紀代が選ばせて頂きます。各回のファシリテーターおよび、症例採用者の当日の受講料は10,000円とさせていただきます。

※症例はその目的以外には使用致しませんのでご安心下さい。

**定員**

27名/回

**単位**

2.0単位/回



お申し込みはこちら



一般社団法人  
**日本在宅薬学会**

〒530-0041 大阪府大阪市北区天神橋1-9-5 アドバンス天神橋3F  
TEL:06-4801-9566/FAX:06-4801-9556